



2026年6月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年8月12日

上場会社名 株式会社ブロードバンドセキュリティ
コード番号 4398 URL <https://www.bbsec.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 滝澤 貴志
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経営企画部部長 (氏名) 高田 宜史 TEL 03 (5338) 7430
定時株主総会開催予定日 2026年9月18日 配当支払開始予定日 2026年9月24日
有価証券報告書提出予定日 2026年9月18日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家・報道関係者向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年6月期の業績（2025年7月1日～2026年6月30日）

（1）経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	6,779	11.1	511	98.4	542	115.9	371	160.0
2025年6月期	6,103	△5.5	257	△62.6	251	△63.8	142	△68.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年6月期	84.44	84.14	16.4	13.1	7.5
2025年6月期	32.42	32.20	6.8	6.3	4.2

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	4,501	2,427	54.0	549.31
2025年6月期	3,797	2,107	55.5	481.38

（参考）自己資本 2026年6月期 2,427百万円 2025年6月期 2,107百万円

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年6月期	549	△279	△16	1,675
2025年6月期	102	△298	△275	1,426

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年6月期	-	5.00	-	10.00	15.00	67	46.3	3.2
2026年6月期	-	8.00	-	8.00	16.00	71	18.9	3.1
2027年6月期（予想）	-	8.00	-	9.00	17.00		15.9	

3. 2027年6月期の業績予想（2026年7月1日～2027年6月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,600	12.1	750	46.6	730	34.6	470	26.7	106.96

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年6月期	4,626,674株	2025年6月期	4,585,674株
2026年6月期	206,820株	2025年6月期	207,020株
2026年6月期	4,394,338株	2025年6月期	4,402,369株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当社を取り巻くサイバーセキュリティ市場においては、AIの急速な普及やDX（デジタルトランスフォーメーション）が拡大する一方、サイバー犯罪は更に多様化・高度化しております。特に、身代金要求型ウイルス（ランサムウェア）による被害や、取引先、委託先等を経由したサプライチェーンへの攻撃が引き続き発生しており、サイバーセキュリティは、企業の事業継続や経営に関わる重要な課題となっております。

当社は、「便利で安全なネットワーク社会を創造する」というビジョンのもと、上流工程におけるセキュリティ・コンサルティングから脆弱性診断、情報漏えい対策、セキュリティの監視・運用まで、フルラインアップでサービスを提供できる体制を強みとしております。

政府も、国家安全保障戦略に掲げる「能動的サイバー防御」の実現に向けて関連する法律を成立させ、重要インフラやサプライチェーンを含むサイバーセキュリティ対策の強化を進めております。また、生成AIをはじめとするAI技術の急速な進展により、サイバー攻撃の高度化・高速化が進んでおります。AIの進化は、企業活動の高度化や生産性向上に寄与する一方、サイバー攻撃の手法や速度にも変化をもたらしており、企業にはAI時代を前提としたセキュリティ態勢の整備が求められております。特に、フロンティアAIによる脅威について、金融庁及び日本銀行が脅威の変化を踏まえた対応を金融機関等に要請するなど、具体的な対応が必要な課題として認識され始めております。

当事業年度においては、前事業年度から進めてきた総合ソリューション提案を継続し、監査・コンサルティングを起点として、お客様の課題に応じたサービスを組み合わせた提案を推進いたしました。この取組みにより受注は順調に推移し、監査・コンサルティングサービスの売上高が大きく伸長したほか、G-MDRについても、業種を問わず引き合い及び導入企業が増加いたしました。

この結果、当事業年度における業績は、売上高6,779,831千円（前期比11.1%増）、営業利益511,649千円（前期比98.4%増）、経常利益542,428千円（前期比115.9%増）、当期純利益371,059千円（前期比160.0%増）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当事業年度における流動資産は2,979,485千円となり、前事業年度末に比べ418,446千円増加いたしました。その主な内容は、現金及び預金が249,266千円増加したことなどによるものであります。

固定資産は1,521,538千円となり、前事業年度末に比べ284,729千円増加いたしました。その主な内容は、ソフトウェアが80,778千円、ソフトウェア仮勘定が54,789千円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は4,501,023千円となり、前事業年度末に比べ703,175千円増加いたしました。

（負債）

当事業年度における流動負債は1,609,677千円となり、前事業年度末に比べ305,429千円増加いたしました。その主な内容は、未払法人税等が122,370千円、未払消費税等が43,635千円増加したことなどによるものであります。

固定負債は463,456千円となり、前事業年度末に比べ77,662千円増加いたしました。その主な内容は、長期借入金が66,672千円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は2,073,134千円となり、前事業年度末に比べ383,092千円増加いたしました。

（純資産）

当事業年度における純資産合計は2,427,889千円となり、前事業年度末に比べ320,083千円増加いたしました。その主な内容は、当期純利益371,059千円を計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は54.0%（前事業年度末は55.5%）となりました。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前事業年度末に比べ249,266千円増加し、1,675,676千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において営業活動の結果得られた資金は549,386千円（前期は102,082千円の収入）となりました。その主な内容は、税引前当期純利益542,236千円や減価償却費151,793千円の計上などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において投資活動の結果使用した資金は279,063千円（前期は298,349千円の支出）となりました。その主な内容は、無形固定資産の取得による支出171,061千円及び投資有価証券の取得による支出54,071千円があったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において財務活動の結果使用した資金は16,475千円（前期は275,222千円の支出）となりました。その主な内容は、長期借入れによる収入150,000千円があった一方で、配当金の支払による支出80,523千円、ファイナンス・リース債務の返済による支出63,129千円、長期借入金の返済による支出55,939千円があったことなどによるものであります。

（4）今後の見通し

本日開示いたしました「2027年6月期の業績予想について」をご参照ください。なお、当該業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、日本基準及び国際会計基準による並行開示の負担等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年6月30日)	当事業年度 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,426,410	1,675,676
売掛金	647,644	788,384
商品及び製品	2,139	188
仕掛品	28,899	31,712
前払費用	433,443	482,222
その他	26,389	6,030
貸倒引当金	△3,885	△4,730
流動資産合計	2,561,039	2,979,485
固定資産		
有形固定資産		
建物	47,075	57,342
減価償却累計額	△16,842	△20,051
建物（純額）	30,232	37,291
工具、器具及び備品	332,018	367,443
減価償却累計額	△290,382	△300,274
工具、器具及び備品（純額）	41,636	67,169
リース資産	367,023	380,442
減価償却累計額	△188,573	△199,465
リース資産（純額）	178,450	180,976
建設仮勘定	—	5,000
有形固定資産合計	250,319	290,437
無形固定資産		
ソフトウェア	165,336	246,115
ソフトウェア仮勘定	289,297	344,086
リース資産	11,785	953
その他	37	28
無形固定資産合計	466,457	591,184
投資その他の資産		
投資有価証券	236,117	284,949
出資金	97,963	95,774
長期前払費用	34,740	88,364
繰延税金資産	76,437	92,728
敷金及び保証金	74,773	74,100
その他	—	4,000
投資その他の資産合計	520,031	639,916
固定資産合計	1,236,808	1,521,538
資産合計	3,797,848	4,501,023

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年6月30日)	当事業年度 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	310,709	351,168
1年内返済予定の長期借入金	55,939	83,328
リース債務	58,928	61,357
未払金	84,372	124,690
未払費用	39,425	43,736
未払法人税等	23,886	146,256
未払消費税等	17,542	61,178
預り金	47,976	49,742
契約負債	663,661	681,463
その他	1,805	6,755
流動負債合計	1,304,247	1,609,677
固定負債		
長期借入金	133,324	199,996
リース債務	135,109	133,136
退職給付引当金	81,681	89,417
株式給付引当金	28,493	29,312
その他	7,186	11,595
固定負債合計	385,794	463,456
負債合計	1,690,041	2,073,134
純資産の部		
株主資本		
資本金	301,465	317,865
資本剰余金		
資本準備金	201,465	217,865
その他資本剰余金	71,668	71,668
資本剰余金合計	273,133	289,533
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,827,656	2,118,210
利益剰余金合計	1,827,656	2,118,210
自己株式	△298,951	△298,633
株主資本合計	2,103,303	2,426,975
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,502	914
評価・換算差額等合計	4,502	914
純資産合計	2,107,806	2,427,889
負債純資産合計	3,797,848	4,501,023

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当事業年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
売上高	6,103,956	6,779,831
売上原価		
製品期首棚卸高	3,604	2,139
当期製品製造原価	4,352,832	4,665,573
合計	4,356,437	4,667,712
製品期末棚卸高	2,139	188
製品売上原価	4,354,298	4,667,524
売上総利益	1,749,658	2,112,307
販売費及び一般管理費	1,491,752	1,600,657
営業利益	257,905	511,649
営業外収益		
受取利息	956	2,816
受取配当金	782	1,950
補助金収入	12,160	53,969
保険配当金	620	—
その他	1,366	3,617
営業外収益合計	15,885	62,353
営業外費用		
支払利息	4,693	4,611
為替差損	15,167	10,411
支払補償費	—	13,949
その他	2,667	2,602
営業外費用合計	22,528	31,574
経常利益	251,262	542,428
特別損失		
固定資産除却損	18	192
特別損失合計	18	192
税引前当期純利益	251,244	542,236
法人税、住民税及び事業税	116,011	185,816
法人税等調整額	△7,492	△14,639
法人税等合計	108,519	171,177
当期純利益	142,725	371,059

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金	利益剰余金 合計		
					繰越利益 剰余金			
当期首残高	295, 825	195, 825	67, 259	263, 084	1, 730, 007	1, 730, 007	△222, 801	2, 066, 116
当期変動額								
新株の発行	5, 640	5, 640	-	5, 640	-	-	-	11, 280
剰余金の配当	-	-	-	-	△45, 075	△45, 075	-	△45, 075
当期純利益	-	-	-	-	142, 725	142, 725	-	142, 725
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	△96, 092	△96, 092
自己株式の処分	-	-	4, 408	4, 408	-	-	19, 782	24, 191
株式給付信託に対する 自己株式の処分	-	-	-	-	-	-	158	158
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	-	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	5, 640	5, 640	4, 408	10, 048	97, 649	97, 649	△76, 150	37, 187
当期末残高	301, 465	201, 465	71, 668	273, 133	1, 827, 656	1, 827, 656	△298, 951	2, 103, 303

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	-	-	2,066,116
当期変動額			
新株の発行	-	-	11,280
剰余金の配当	-	-	△45,075
当期純利益	-	-	142,725
自己株式の取得	-	-	△96,092
自己株式の処分	-	-	24,191
株式給付信託に対する 自己株式の処分	-	-	158
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	4,502	4,502	4,502
当期変動額合計	4,502	4,502	41,690
当期末残高	4,502	4,502	2,107,806

当事業年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	301,465	201,465	71,668	273,133	1,827,656	1,827,656	△298,951	2,103,303
当期変動額								
新株の発行	16,400	16,400	-	16,400	-	-	-	32,800
剰余金の配当	-	-	-	-	△80,505	△80,505	-	△80,505
当期純利益	-	-	-	-	371,059	371,059	-	371,059
株式給付信託に対する 自己株式の処分	-	-	-	-	-	-	317	317
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	16,400	16,400	-	16,400	290,553	290,553	317	323,671
当期末残高	317,865	217,865	71,668	289,533	2,118,210	2,118,210	△298,633	2,426,975

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	4,502	4,502	2,107,806
当期変動額			
新株の発行	-	-	32,800
剰余金の配当	-	-	△80,505
当期純利益	-	-	371,059
株式給付信託に対する 自己株式の処分	-	-	317
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△3,587	△3,587	△3,587
当期変動額合計	△3,587	△3,587	320,083
当期末残高	914	914	2,427,889

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当事業年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	251,244	542,236
減価償却費	174,165	151,793
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,197	844
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△6,434	7,735
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	28,493	1,375
受取利息及び受取配当金	△1,738	△2,816
支払利息	4,693	4,611
為替差損益 (△は益)	24,594	4,985
固定資産除却損	18	192
売上債権の増減額 (△は増加)	61,831	△140,739
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△6,017	△863
前払費用の増減額 (△は増加)	△50,636	△102,293
仕入債務の増減額 (△は減少)	19,703	40,458
契約負債の増減額 (△は減少)	25,945	17,802
その他	△122,804	94,655
小計	401,859	619,977
利息及び配当金の受取額	969	2,816
利息の支払額	△4,651	△4,275
法人税等の支払額	△296,095	△69,132
営業活動によるキャッシュ・フロー	102,082	549,386
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△86,816	△224,339
投資有価証券の取得による支出	△109,285	△54,071
敷金の差入による支出	△2,338	△652
敷金の回収による収入	90	—
出資金の払込による支出	△100,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△298,349	△279,063
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△100,000	—
長期借入れによる収入	100,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△90,042	△55,939
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△79,622	△63,129
ストックオプションの行使による収入	11,280	32,800
自己株式の取得による支出	△96,092	—
自己株式の処分による収入	24,350	317
配当金の支払額	△45,096	△80,523
財務活動によるキャッシュ・フロー	△275,222	△16,475
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22,841	△4,580
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△494,332	249,266
現金及び現金同等物の期首残高	1,920,742	1,426,410
現金及び現金同等物の期末残高	1,426,410	1,675,676

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(損益計算書関係)

※販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額並びにおおよその割合は、次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当事業年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
役員報酬	151,915千円	151,682千円
給料及び手当	497,167	497,662
株式給付引当金繰入額	7,118	676
退職給付費用	4,655	5,846
業務委託費	175,522	175,445
減価償却費	10,699	6,645
貸倒引当金繰入額	△1,197	844
おおよその割合		
販売費	46.4%	47.3%
一般管理費	53.6%	52.7%

（持分法損益等）

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社は、セキュリティサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度（自 2024年7月1日 至 2025年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

当事業年度（自 2025年7月1日 至 2026年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当事業年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり純資産額	481.38円	549.31円
1株当たり当期純利益金額	32.42円	84.44円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	32.20円	84.14円

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当事業年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益金額(千円)	142,725	371,059
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	142,725	371,059
普通株式の期中平均株式数(株)	4,402,369	4,394,338
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	30,673	15,750
(うち新株予約権(株))	(30,673)	(15,750)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(注) 従業員向け株式給付信託の信託口が保有する当社株式を、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前事業年度89,900株、当事業年度89,700株)。

また、「1株当たり当期純利益金額」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております(前事業年度89,975株、当事業年度89,867株)。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。